日 工 協 第 87号
令 和 8 年 10月 5日

一般参加者　各　位

一般社団法人　日本工業用水協会
専務理事　髙　山　　治

令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協会では令和８年度の工業用水道事業研究大会と第６２回研究発表会をアルカディア市ヶ谷で連日開催いたします。

この大会及び発表会は、主に工業用水道に関わる諸課題の解決策共有や若手職員の技術研鑽を図り、将来にわたる工業用水の安定的・継続的な供給の実現を目的としております。

お申し込みに際してましては、別紙１の参加申込方法をご参照の上、別添１の令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会参加申込書に必要事項をご記入いただき、当協会までメールにてお送りください。

なお、現地での参加の場合、会場の制約上、参加可能な人数には限りがございますので、予定件数に達した場合は、締切日前であっても、受付を終了することがございます。あらかじめご了承ください。

お申し込み後は、４営業日以内に受理した旨のご連絡を差し上げます。

万一、期間内に連絡が届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

なお、詳細につきましては、後述の開催要領をご覧ください。

一般参加者各位におかれましては、記載事項をご確認のうえ、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会
開　催　要　領

初日の研究大会では、工業用水道事業に係る諸課題を取り上げて、集中的に討議・検討を行い、その成果を工業用水道事業の円滑な運営にご活用いただくことを目的としております。

また、２日目の研究発表会は、工業用水に携わる事業者及び企業による新たな取り組みや研究成果を共有する場として位置づけております。

この発表を通じて関係各所の技術研鑽を図り、将来にわたる工業用水道の持続的な供給へと繋いでいくことを目標としております。

１．開催日時・場所

【研究大会】

日時：令和８年１１月２５日（水）１０時～１７時（予定）

場所：６階 霧島の間

【研究発表会】

日時：令和８年１１月２６日（木）１０時～１７時（予定）

場所：６階 霧島の間

２．情報交換会について

日時：令和８年１１月２５日（水）１７時～１９時（予定）

場所：６階 伊吹の間

３．参加方法について

現地参加もしくはＷｅｂ参加

※Ｗｅｂについては、９時１５分より受付を行います。

４．受付時間・場所について

【研究大会】

令和８年１１月２５日（水）午前９時３０分～９時５５分の間

６階霧島の会場前にて受付を行っております。

【研究発表会】

受付は行いませんので、会場に到着次第、空いている席にお座りください。

５．当日のプログラム（案）について

（別紙２・３参照）

６．配布資料の閲覧方法およびＷｅｂ参加用アドレスについて

・ご入金が確認でき次第、【別添１】「令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会 参加申込書」にご記入いただいたメールアドレス宛に、資料及びWeb参加用アドレスをお送りいたします。

※データ容量の都合上、メールでの添付送信が困難な場合がございます。その際は、別の方法（データ便やギガファイル便などの大容量ファイル転送サービス）での送付についてご相談させていただきます。あらかじめご了承ください。

【紙資料について】

当協会はペーパーレス化に取り組んでおりますため、原則として

紙での資料印刷・配布は行いません。ご理解とご協力をお願いいたします。

別紙１

研究大会・発表会　参加申込方法について

１．申込方法

別添１「令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会参加申込書」に必要事項をご記入いただき、原則としてメールでお申込み下さい。（※ＦＡＸも可）
なお、お申込みをもって参加登録されたものといたします。

２．申込先

一般社団法人 日本工業用水協会
〒113-0034東京都文京区湯島１－６－８
TEL：03-6240-0930　FAX：03-6240-0931
E-mail: somu-jiwa@nifty.com

３．申込締切日

令和８年１１月１３日（金）必着

４．参加費について

参加区分	参加費 （1名 / 1アドレスにつき）
現地参加（両日）	１５,０００円
オンライン参加（両日）	１０,０００円
情報交換会費	５,０００円

【参加申込に関する注意事項】

※ 原則として、両日参加のみの受付とします。
※ 研究大会で事例発表あるいは研究発表会で論文発表をしていただく方も一般参加者と同様に、参加申込み及び参加費の納入が必要です。ただし情報交換会に参加される際の費用は無料とします。
※ 座長をお引き受けいただく方については､参加費及び情報交換会費は無料とします。
※ 申込締切日までに参加者の職・氏名が決定できない場合は、その他の項目（オンライン、情報交換会）を入力のうえ、お申し込みいただき、後日、参加者をメールにてお知らせください。(申込時の職・氏名は空欄で構いません。)
※ 申込が確認できましたらメール(PDF)にて請求書をお送りします。原本郵送をご希望の場合は、別添１「令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会 参加申込書」に必要事項をご記入の上、当協会まで送付をお願いします。請求書の日付は基本発行日を記載いたします。

５．参加費支払方法

（１）銀行振込

三菱ＵＦＪ銀行　東京公務部 普通預金　Ｎｏ.０４００５１２
（口座名：（社）日本工業用水協会）

みずほ銀行　神田支店　普通預金　Ｎｏ.１７５１８５１
（口座名：（社）日本工業用水協会）

（２）郵便振替　００１２０－４－５１８２０
（口座名：（社）日本工業用水協会）

※上記(１),(２)は、金融機関控が領収書となりますので、原則として協会からの領収書は発行致しませんが、必要な場合はお申し出ください。

６．振込期限

令和８年１１月１３日（金）

７．参加者の追加・変更・取消

参加者の追加・変更・取消は、参加者ご自身にて当協会メール(somu-jiwa@nifty.com)あて、ご連絡をお願いします。

８．返金の取扱い

大会参加費、情報交換会参加費は、原則として入金後の取消しには、返金対応いたしませんのでご了承ください。

（地震等の災害が発生し、ホテル側からの連絡により研究大会・発表会を中止せざるを得ない場合には、参加費および情報交換会費を全額返金いたします。ただし、大会・発表会の開催期間中に地震等が発生し、途中で会議を打ち切りとした場合につきましては、返金いたしません。あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。）

９．その他

当事務局での宿泊施設の斡旋は行っておりませんため、恐れ入りますが、参加者の皆様各自でご手配くださいますようお願いいたします。

また、事務局での昼食の用意はございませんので、各自にてご対応をお願い申し上げます。

なお、研究大会・発表会の会場となる「霧島の間」でのお食事はお控えいただいておりますが、お飲み物の持参および水分補給は可能です。

そして、本大会の受講証明書・参加証明書の発行を希望される場合は、別添１「令和８年度工業用水道事業研究大会・第６２回研究発表会 参加申込書」にその旨をご記載ください。

第６２回研究発表会終了後にメール（PDF）にて送付いたします。

１０．お問い合わせ先

（１）研究大会・発表会全般に関すること
日本工業用水協会 業務部 担当　小池

（２）大会・発表会の発表に関すること
日本工業用水協会 業務部 担当　小池

（３）参加費・請求書・その他費用に関すること
日本工業用水協会 総務部 担当　三浦

（４）受講証明書・参加証明書発行に関すること
日本工業用水協会 総務部 担当　三浦

別紙２

令和８年度　工業用水道事業研究大会プログラム(案)

11月25日（水）　アルカディア市ヶ谷　６階 霧島の間　　☆予定につき変更する場合があります。

番号	時間	発　表　題　名	所　　属	氏　　名
	10:00 ～	開会挨拶	日本工業用水協会 技術委員長	大瀧　雅寛
		来賓挨拶	総務省自治財政局 公営企業経営室長	小澤　高志
		来賓挨拶	経済産業省地域産業基盤整備課 工業用水道計画官	江口　正剛
		【　座　長　】　横浜市水道局施設部工業用水課長　上田　嘉彦		
	10:30 ～ 11:20	指定課題２　料金改定及び料金制度（経営関係） 事例紹介：○○○○ 事例紹介：○○○○	 ○○○○ ○○○○	 ○○○○ ○○○○
	11:20 ～ 12:10	指定課題３　ウォーターPPP等の官民連携の推進（経営関係） 事例紹介：○○○○ 事例紹介：○○○○	 ○○○○ ○○○○	 ○○○○ ○○○○
		昼　の　休　憩		
		【　座　長　】　埼玉県企業局水道部水道管理課長　江田　寿泰		
	13:00 ～ 13:50	指定課題１　管路更新・維持管理（技術関係） 事例紹介：○○○○ 事例紹介：○○○○	 ○○○○ ○○○○	 ○○○○ ○○○○
	13:50 ～ 14:40	自由課題１　ＩＣＴ・ＡＩ等の活用（技術関係） 事例紹介：○○○○ 事例紹介：○○○○	 ○○○○ ○○○○	 ○○○○ ○○○○
		休　憩		
	14:50 ～ 15:40	自由課題２　脱炭素化に向けた取組（技術関係） 事例紹介：○○○○ 事例紹介：○○○○	 ○○○○ ○○○○	 ○○○○ ○○○○
		＜関連産業会員の技術発表＞		
	15:40 ～ 16:00	○○○○	○○○○	○○○○
	16:00 ～ 16:20	○○○○	○○○○	○○○○
	16:20 ～ 16:40	○○○○	○○○○	○○○○
	16:40 ～ 17:00	事務連絡等	日本工業用水協会	○○○○

日本工業用水協会第６２回研究発表会プログラム（案）

11月26日 （木） アルカディア市ヶ谷　6階 霧島の間　　☆予定につき変更する場合があります。

番号	時間	発 表 題 名	所　　属	氏　　名
	10:00 ～ 10:05	開会挨拶	日本工業用水協会 編集委員長	小泉　明
	10:05 ～ 10:15	表彰（日本工業用水協会論文賞、日刊工業新聞社賞）		
		【 座 長 】 東京都立大学都市環境学部特任教授　小泉　明		
1	10:15 ～ 10:40	今津浄水場沈砂池における更新診断及び耐震性能評価等 に関する検討　～飯梨川工業用水道事業～	島根県企業局施設課 長寿命化スタッフ	飯塚　拓英
2	10:40 ～ 11:05	工業用水道管路を自立管で更生するポリライナーU工法の提案	日本水道管路更生技術協会 （アクアインテック株式会社 管路システム部　技術第一グループ）	丸谷　圭
3	11:05 ～ 11:30	シールド工事の現場管理におけるICT導入事例	横浜市水道局施設部 工業用水課	荻原　知之 丸山　宏樹 田中　航太
4	11:30 ～ 11:55	光ファイバー分布型音響センサによる大口径管路漏水検知実証 －横浜市実証事例を踏まえた工業用水管路への適用可能性－	ジャパン・トゥエンティワン 株式会社	加藤　正純 松岡　将史
5	11:55 ～ 12:20	末端圧力監視を活用した配水ポンプの省エネ運転の検討 について	茨城県企業局県中央水道事務所	内堀　雄基
		昼 の 休 憩		
	13:20 ～ 13:50	**■論文賞受賞記念講演** 工業用水道施設の再整備と規模適正化の検討	埼玉県企業局水道企画課	三木　充
	13:50 ～ 14:20	**■論文賞受賞記念講演** 施設のダウンサイジングを踏まえた収支シミュレーション について	茨城県企業局業務課	関根　一眞
		【 座 長 】 お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系教授　大瀧　雅寛		
6	14:20 ～ 14:45	新型コロナウィルス感染症対策の影響を踏まえた 水需要予測	大阪広域水道企業団 経営管理部経営企画課	井元　康文 村上　健一 中野　麻紀子
7	14:45 ～ 15:20	①豊橋臨界幹線系受水事業所ストレーナ閉塞に係る対応 について ②工業用水ストレーナ閉塞物の調査について	愛知県企業庁東三河水道事務所 ①配水課 ②豊川浄水場	①安形　和香 ②森下　敬之
		休　　憩		
8	15:30 ～ 15:55	豊川渇水（令和7-8年度）における工水事業者及び受水事業所の 取組について	愛知県企業庁水道部 水道計画課	伴　逸雄
9	15:55 ～ 16:20	工業用水道需要の可視化と需要予測の手法 ～大阪工水アクセラレートフィールド®での実証実験	①有限責任監査法人トーマツ パブリックセクターヘルスケア事業部 ②東北学院大学経済学部	①香田浩一 ①澤　厚太朗 ②篠崎　剛
	16:20 ～ 16:50	**■日刊工業新聞社賞受賞記念講演** ＡＩを活用した地震時の管路被害予測と断水影響を考慮 した更新計画手法の開発	株式会社クボタ管路 ソリューション推進部 技術第一課	小林　優一
	16:50 ～ 17:00	事務連絡等	日本工業用水協会	